

えばよん 地域だより

No.200
9月号
2018年(平成30年)

編集・発行
荏原第四地域センター内
地域だより編集委員会
〒142-0053 品川区中延5-3-12
TEL 03-3784-2000
ebara4c@city.shinagawa.tokyo.jp

祝☆200回記念

昭和63年より発刊してまいりました「えばよん地域だより」も、地域の皆様のご指導とご協力をいただきまして、今回で200回を迎えることができました。地域の声や、荏原の町の様子について、学校や施設での活動、子育ての耳寄りな情報など、たくさんのご寄稿をいただき、その度にこの地域だよりを荏原の町の情報網にしていかなければならぬと思いながら、編集委員一同で作ってまいりました。

皆様に発行を楽しみにしていただけるような内容にしていけるよう、これからも尽力してまいりますので、何卒よろしくお願ひいたします。

荏原第四地区 夏まつり



7月21日(土)、夏まつりにふさわしい快晴の下、区立源氏前小学校にて開催いたしました。

夏休みの初日となった子供たちも多く、また、毎年恒例となっている地元行事ということで大勢の方々にお越しいただけました。ゲームコーナーや模擬店は行列ができるほどの賑わいをみせ、午後のオープニングイベントや盆踊りもたいへん盛り上がり、大きな打ち上げ花火とナイアガラ花火によるフィナーレでは歓声が上がり最高潮となりました。

町会、児童センター、学校、PTA、そして中学生ボランティアの皆さんには多大なるご協力を賜りました。末筆ではございますが厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

(文責:企画リーダー川崎 芳明)



ジャンボのり巻き

7月24日(火)荏原町のシャイニングロードで行われたジャンボのり巻き大会では、近隣の子供たちが力を合わせて、なが~いのり巻き作りに奮闘していました。さしつめ慣れない作業で苦戦するだろうと思いつか、参加した子供たちは地域の方の指導を受けながら、手際よく見た目もきれいに作り上げていました。

自分の担当するスペースの海苔に、配分良く酢飯を置き、切った時の具の模様を考えながら配置を決めて、仕上げの巻き簾で息を合わせてぐるっと巻いて…ハイ！バッチリ(^-^)v

自分たちの作ったのり巻きは格別に美味しかったことでしょう。そして夏休みの思い出として、作文や絵日記のよい題材になったと思います。



(文責:石井 典子)

荏原消防署旗の台出張所

からのお知らせ
TEL 03-3783-0119

9月9日は救急の日！！

「救急の日」、「救急医療週間」

厚生労働省と総務省消防庁は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急関係者の意識の高揚を図ることを目的に、毎年9月9日を「救急の日」、救急の日を含む1週間(日曜日から土曜日)を「救急医療週間」と定めています。

東京消防庁でも「救急の日」と「救急医療週間」を中心に、都民の皆様に救急業務への理解と認識を深めていただくために、様々な行事を実施しています。

東京消防庁救急相談センター(#7119)

都民が急な病気や怪我で「今すぐ病院に行ったほうがいいかな?」「救急車を呼んだほうがいいかな?」など迷った際の相談窓口として、東京消防庁救急相談センターを開設しています。

東京消防庁救急相談センターでは、これらの相談に救急相談医療チーム(医師、看護師、救急隊経験者の職員)が24時間365日、年中無休で対応いたします。

受付番号#7119は携帯電話、PHS、プッシュ回線からご利用いただけます。その他の電話、また繋がらない場合、23区は03(3212)2323、多摩地区は042(521)2323からご利用ください。

救急車は都民の皆さんの大切な医療資源です。
これからも適正利用にご協力をお願いいたします！